

神戸ヒヨコ登山会設立 100 周年記念行事

◎1月30日(日)開催 第3169回例会
単独例会「ヒヨコ2分割縦走/B・その1
JR塩屋駅から布引市ヶ原へ」

*第56回六甲全山縦走大会・西分割縦走に
参加させて頂きました。

布引支部(日本維新の会 衆議院議員)
一谷 勇一郎

令和4年1月30日の晴れた日に私は12歳の娘と共にJR塩谷駅に降り立ちました。目的は登山に参加する為です。

神戸ヒヨコ会の皆さんに縦走登山に参加しますと言ってしまったので後戻り出来ません。何故、娘と参加したのか、正直無理だと感じた際に娘にリタイヤ発言をしてもらおうと考えたからです。

あと、正直な気持ち娘と一緒に休日を過ごしたかったです。それと20代前半までスポーツで生きて来た根拠が薄い自信があり完走出来ると考えていました。

8時30分ごろから娘と共に楽しく歩き始めましたが10分後、急な坂道と階段が続き根拠の薄い自信はすでに無くなっていました。



塩屋からの第1関門・400段の階段上り!

周りを見渡すとシニアの皆さんはホッホッとリズムカルに歩き登っておられる、そして娘は神戸ヒヨコ登山会の会長の後ろで黙々と歩き登っています。

これは腹を決めて頑張ろうと私も歩き登りました。途中崖があり谷ありチエーンを持たないと危ない所もあり苦勞しながらでしたが塩谷駅



名勝・須磨アルプス馬ノ背にて/娘・優果とから旗振山、横尾山、高取山、菊水山、鍋蓋山と登り布引、市ヶ原まで16時頃だったと記憶していますが感無量の気持ちと共に無事に到着。

記事を書かせて頂きながら会長と参加者の皆様から励まして頂いた事、名勝馬ノ背では娘が滑って落ちないかハラハラした気持ち、ボランティアの方から頂いたあん饅とホットレモンで身体もこころも温まり鍋蓋山展望所から歩き登ってきた山々を見渡たし爽快な気持ちを得たなど感謝と充実感を思い起こします。



美味しかった!あん饅&ホットレモン/高取山にて

会長はじめ一緒に励まし合いながら歩き登って頂いた皆様、そして山頂まで運び差し入れをして下さったボランティアの皆様にご敬意と感謝を述べさせていただきます、本当にありがとうございました。

100年を迎える神戸ヒヨコ登山会は「善太郎茶屋（門前茶屋）」に集まった10名が、虚弱な身体を鍛え直し、体力増進に努めるべく「毎日登山」を始めたのが発足だと会長よりお聞きしました。

それが脈々と神戸の宝である六甲山と共に続いている、素晴らしい事です。

継続は力なり、私も仲間に入れて頂き、神戸ヒヨコ登山会を微力ではありますが盛り上げて行きたいと思えます。

.....

*自分を越えた山登り

一谷 優果（小学校6年生）

1月半ばごろ、父から「山登りに行こう！」と軽い気持ちでさそわれました。私は「いいよ」と軽く答えたが、残酷な山登り体験になるとは思わなかった。

1月30日、山登りの日だ。初め（スタート地点）はJR塩屋駅で集合した。予告として、4つ山を登るとのことだった。



さあスタートしたよ！頑張るぞ！

1つの山の登りの時みんなは静かだった。山の頂上まで登るので精一杯！！これを4つも登るの？・・・と思うと怖くなってきました。



横尾山（通称・神戸槍）山頂にて

下る時皆の心はひとつになり、楽しい話や、あまりシンドイと思わなくするために話しを始めました。この時私は「団結」と言う力は無敵だ！！と感じました。



最難関の山・菊水山山頂にて/やったー！

3つ目の山の時私はもうクタクタ・・・！！だが、山を登りきった時の達成感のために、がんばって、全て登り切りました。

本当に疲れた！！筋肉痛が3日間続きましたが、私は精神的にも、体力的にもきたえられ、これからの生活に活かしていきたいと思いました。